

知らないと
大変!

2030年 日本の輸送能力 約35%不足

荷物が運べなくなる時代がすぐそこまで来ています

物流効率化法の改正により荷主企業にも物流改善が求められます

対象法令：流通業務の総合化および効率化に関する法律



現状の物流課題

01

ドライバー
時間外労働

年間上限

960時間



02

荷待ち時間



平均

1~2時間

03

輸送能力



2030年

約35%不足

その結果

運賃上昇

トラック
不足

納期遅延

課題を解決するために法律が新たに施行

2026年4月 物流効率化法

努力義務から
特定事業者は
罰則対象に!

荷主企業に対して求められること

- ✓ 積載効率向上
- ✓ 荷役時間短縮
- ✓ 荷待ち時間削減

改善されない場合
勧告→指導→企業名公表

物流改善の基本



パレット輸送

Point

これからの物流は
パレット輸送が
前提になります!

輸送効大幅改善の第一歩は手作業からパレット化すること

積み込み作業
最大70%短縮

荷役作業負担
大幅削減

積載効率
向上

